

## 臨床研究に関する情報公開(研究要旨)

太田西ノ内病院では、下記の研究を実施しております。

番号	20
研究課題名	情報通信機器等を用いた栄養指導を実施して見えてきた今後の課題
研究責任者 (試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称)	栄養部 次長 後藤桂子
共同研究者 (利用する者の範囲)	糖尿病センター長 杉本一博・糖尿病センター次長 山崎俊朗・栄養部科長 渡邊悦子
研究目的 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	令和2年の診療報酬改定で外来指導における情報通信機器を用いた栄養指導の算定が認められた。COVID-19感染症蔓延防止のため、対面での栄養指導の実施が躊躇された経緯もあり2021年4月より情報通信機器での栄養指導を進めてきた。実施後3ヶ月が経過し対面指導との違いや今後の課題を検討する。
他の研究機関(共同研究機関含む)への情報提供の有無、及び提供先の研究機関名・その提供方法	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 [ 有に <input checked="" type="checkbox"/> した場合、提供先の研究機関名 及び その提供方法 ]
研究実施期間	2021/08/20～2022/06/30
研究対象者及び対象期間	2021年4月20日から6月26日の期間に情報通信機器を用いて栄養指導を実施した糖尿病外来患者83名(男性46名、女性37名)
利用する情報 (利用し、または提供する試料・情報の項目)	①栄養指導記録(食事摂取量の把握) ②生化学検査(糖代謝の推移) ③体重測定記録(体重の推移)
研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
備考	